

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分  
 【発行日】平成 19 年 2 月 8 日 (2007.2.8)

【公開番号】特開 2005-176265 (P2005-176265A)  
 【公開日】平成 17 年 6 月 30 日 (2005.6.30)  
 【年通号数】公開・登録公報 2005-025  
 【出願番号】特願 2003-417173 (P2003-417173)  
 【国際特許分類】

**H 0 4 N      5/91      (2006.01)**

**H 0 4 N      5/225      (2006.01)**

【 F I 】

H 0 4 N      5/91      P

H 0 4 N      5/225      F

【手続補正書】

【提出日】平成 18 年 12 月 12 日 (2006.12.12)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

それぞれ記録媒体の接続が可能な第 1 および第 2 の媒体接続手段と、  
 画像データを取得する画像データ取得手段と、

前記取得した画像データを前記第 1 の媒体接続手段に接続された第 1 の記録媒体および  
 前記第 2 の媒体接続手段に接続された第 2 の記録媒体のうち一方に記録する第 1 の記録処  
 理と、前記取得した画像データを前記第 1 および第 2 の記録媒体の双方に記録する第 2 の  
 記録処理とを行う記録手段とを有し、

前記記録手段は、前記第 2 の記録処理を行うときは、前記第 1 および第 2 の記録媒体の  
 うち少なくとも一方に、前記取得した画像データとともに該画像データが前記第 2 の記録  
 処理で記録されたことを示す情報を記録することを特徴とする電子機器。

【請求項 2】

前記第 1 および第 2 の記録媒体に記録された画像データを再生して出力する出力手段を  
 有し、

該出力手段は、前記記録された画像データとともに前記情報を出力することを特徴とす  
 る請求項 1 に記載の電子機器。

【請求項 3】

請求項 1 又は 2 に記載の電子機器が、被写体像を光電変換する撮像素子を有する撮像装  
 置であり、

前記画像データ取得手段は、前記撮像素子を用いて画像データを取得することを特徴と  
 する電子機器。

【請求項 4】

それぞれ記録媒体の接続が可能な第 1 および第 2 の媒体接続手段と、

前記第 1 の媒体接続手段に接続された第 1 の記録媒体と前記第 2 の媒体接続手段に接続  
 された第 2 の記録媒体のうち一方に記録された画像データを他方にダビングするダビング  
 動作が可能な記録手段とを有し、

前記記録手段は、前記ダビング動作を行うときは、前記第 1 および第 2 の記録媒体のう  
 ち少なくとも一方に、前記画像データがダビングされたものであることを示す情報を記録

することを特徴とする電子機器。

【請求項 5】

前記第 1 および第 2 の記録媒体に記録された画像データを再生して出力する出力手段を有し、

該出力手段は、前記記録された画像データとともに前記情報を出力することを特徴とする請求項 4 に記載の電子機器。

【請求項 6】

請求項 4 又は 5 に記載の電子機器が、被写体像を光電変換する撮像素子を有する撮像装置であり、

前記記録手段は、前記撮像素子を用いて得られた画像データを前記第 1 および第 2 の記録媒体のうち少なくとも一方に記録することを特徴とする電子機器。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】電子機器

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 1】

本発明は、複数の記録媒体を接続することができる電子機器に関する。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 4】

そこで、本発明は、画像データのバックアップの有無を使用者が容易に認識できるようにした電子機器を提供することを目的としている。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 4 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 4 2】

1 2 e は A F モードの状態を表示する指標であり、1 2 f はドライブモードの状態を表示する指標である。1 2 g は露出補正量をドットにて表示する指標であり、1 ドットは 1 / 3 段を表している。1 2 i は電源電池 3 5 の残り容量の目安を表示する指標であり、1 2 j は測光モードの状態を表示する指標である。